

## 旧名古屋ターミナルビル敷地における土壌汚染調査結果について

現在解体工事を進めている旧名古屋ターミナルビル敷地において土壌調査を実施したところ、一部から基準値を超える砒素（ひそ）が検出されたため、関係条例により名古屋市に報告しましたので、お知らせいたします。

## 1. 調査箇所

- ・ 名称：旧名古屋ターミナルビル敷地
- ・ 住所：愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番

## 2. 調査結果

- ・ 採取した土のサンプルを調査した結果は、下表の通りです。
- ・ 検出された有害物質の種類（砒素）及び分布特性、地歴調査の結果（過去に人為的な砒素の排出等が認められない）等から、自然由来による含有と考えられます。
- ・ その他の有害物質については、検出されませんでした。

## 〈調査結果〉

調査項目	汚染物質	検出深度 (地盤面からの深さ) ※	基準超えの 濃度の範囲	土壌汚染等 処理基準	基準超数 /調査数
土壌 溶出量 調査	砒素及び その化合物	-9m~-16m -30m~-33m -61m~-67m	0.011~ 0.11 mg/l	0.01 mg/l	19/76

※土壌汚染は、表中に記載の深度で採取した一部のサンプルから検出されました。

## 3. 今後の対応

当該の基準値を超える土壌に対する措置・対策については、法令及び行政機関の指導に基づき適切に実施いたします。